

SUGITO TOWN PARLIAMENTARY REPORT Vol.132

SUGITO

杉戸の花がまちを彩る

こんにちは
杉戸議会です

6月
定例会

埼玉県杉戸町議会 令和8年8月1日発行

すぎとまち花生産者特集



都心に一番近い
農のまち

杉戸の花がまちを彩る

日本人初受賞！杉戸町から世界へ

ほうこうしょう
パリ新品種国際コンクール芳香賞受賞

バラの家 Rosa Orientis

きむらたくのり
木村卓功さん(才羽)

主な品目：バラ

杉戸町で代々続く農家の19代目です。日本の高温多湿な気候でも美しく育つ新品種の開発に挑んでいます。年間10万粒を超える交配を重ね、完成まで5～10年をかけて新しい品種を生み出しています。

独自ブランド「ロサ オリエンティス」は国内外で高い評価を受け、パリ新品種国際コンクールでは日本人初の芳香賞を受賞することができました。芳香賞は香りだけではなく花姿、耐病性、散り際の美しさまで全てが審査される金賞に匹敵する特別な賞です。杉戸町から世界へ、日本のバラの新たな可能性を発信し続けていきます。



▲ 特別製のバラのクリスタルトロフィーを手にする木村さん

◀ 受賞したオリジナル品種のバラ「シルクロード」

小林園芸
宮前573

直売所

小林園芸

こばやしやすお
小林保雄さん(宮前)

主な品目：シクラメン、花苗等

花き産業は景気に左右されるので今はきびしいです。花を好きな人達がいてくれてとても助かります。お祝いなどに花を使ってもらえると嬉しいです。直売の他あぐりの花屋さんで販売をしています。

▶ 小林園芸 小林さん



なかもり
菜花村

なかむらかずや
中村和也さん(堤根)

主な品目：シクラメン、花苗、野菜苗等

花や野菜の苗など100品目を栽培しています。夏の酷暑や、資材高騰で農業は厳しいですが、町の産業振興課さんが応援してくれたり、ふるさと納税でも苗のセットを使って頂いたり助かります。学校や幼稚園の花壇用に苗を買って頂いた際は植えるのを手伝ったりしています。

▲ 菜花村 中村さん親子(右側が和也さん)

日本のフリージアの
概念が変わった!

高成園

たかだちまさみ

高館雅実さん(茨島)

主な品目: フリージア、芍薬、ひまわり等

フリージアを主役になれる花に変えてきました。全国のフリージア産地を一つにまとめた全国フリージア生産者協議会の会長を発足から9年務めています。フリージアの魅力を最大に引き出す独自栽培手法「ユーロスタイル」を構築し高く評価されてきました。季節感を大切に花本来の魅力を最大限に発揮できるよう心がけ栽培をしています。花は心のビタミン剤です。必需品であり、なくてはならない存在です。年に1度でも地元で生産された花を大切な方への贈り物や家庭の中心に飾ってもらえたら嬉しいです。



高成園オリジナル品種フリージア「ファンタジスタ」

- ▶ 花びらの枚数が多く、花が大きく多い。

高成園
茨島946

▼ 今野さんのペンタス



今野園芸

こんの たかひろ

今野貴浩さん(内田)

主な品目:
マリーゴールド、ペチュニア、
野菜苗、いちご等

町へは杉戸の花のPRを期待します。いちごの栽培もはじめました。県からあまりんの高糖度の認定証も頂きました。これからもっと綺麗な花を作っていきます。

おおしまけんいち

大島建一さん(大島)

主な品目: ストック、菊、スターチス等

40年ほど栽培しています。いまは生産農家が少なくなりましたが、杉戸町の町花である菊の栽培もしています。あぐりの花屋さんで販売しています。



▲ 杉戸町の花 菊

おりはらとしはる

折原寿治さん(本郷)

主な品目: ユリ、メロン、トマト等

ユリの切り花をメインに生産しています。12年ほど技術を磨いてきましたが、まだまだ分からないことだらけです。年に1回の生産なので試行錯誤をするのも難しいです。花は1本1本品質を確かめ箱に詰め市場出荷しています。直売もしています。野菜はアグリパークで販売しています。今後はメロンやトマトなどの野菜も増やしていきたいです。

バラの家
才羽2096菜花村
堤根1876折原さん
本郷1539

夏の花展覧会

6月にココティすぎとにて杉戸花木部会による夏の花展覧会が開催されました。

杉戸町の花生産者が直接即売会をするなど賑わいました。夏と冬、年に2回開催されます。

購入者のこえ

おおすみしづこ
大泉志津子さん(杉戸)

花が好きで遠くまで見に行くこともあります。めずらしい花があると嬉しいです。生花を買ってアレンジしたりしています。部屋の中に花があると癒されます。



令和8年6月定例会では、工事請負契約・条例改正・補正予算等10議案を審議し、全議案が承認・可決されました。町内中学校2校分の避難所における備品購入・農業従事者に対する農業用機械への補助追加・杉戸町環境センターの各種部品購入や大規模改修工事（空調設備）の契約締結など審議されました。また、杉戸町立西小学校と杉戸町立高野台小学校の統合に対しても、引き続き審議が行われました。

議案



こんなことが
決まりました。

工事請負契約・条例改正など



軽自動車税環境性能割の 廃止等



「CO₂の削減、地球温暖化対策に逆行することになりかねない」という反対論がありました。

Q 町への影響額と減収分の補填は。

A 約700万円の減収です。減収分全額は地方特例交付金で補填される予定です。

杉戸町環境センター内の事務室 及び電気室等の 空調設備工事



Q 物価高騰の影響で工事費が増額となった際、工事請負契約を変更することはあるのか。

A 各種急激な物価高騰に対して変更がみられる基準があり、それに合致した請求があれば、場合によっては、変更契約をしなければならないこともあります。

特定在留カード・特定特別 永住証明書を用いて、コンビ ニ等の自動交付機で印鑑 登録証明書の発行が可能に



Q 令和8年4月末、町内で在留カードを所持している人数は。その内、特定在留カードに移行する人数をどの程度見込んでいるか。

A 在留カードの所持者952名、特別永住証明書の所持者11名、対象者は計963名です。人数を見込むことは困難ですが、少数であると考えています。

すぎとの「ここ」が好き

武井久子さんにインタビュー

杉戸町は人情があり、温かい町だと思います。家の中にいるよりも、外に出て、誰かとコミュニケーションを図ることが楽しいです。苦勞も多いですが幸せで、思いやりや感謝に支えられ、色んな人に出会えて嬉しいです。他の人のために何かしてあげることが、巡りめぐって自分に返ってくることを感じています。杉戸町が活気あり、夢と希望あふれる町になってほしいです。

高野台さくら祭り：すぎたろうとはじめて写真を撮り、思い出に残っています。▶



令和10年4月から

西小学校と高野台小学校の統合決まる 新校の名称は「杉戸みらい小学校」



3月定例会から継続審査となっていた「杉戸町学校の設置条例の一部を改正する条例」は、教育厚生常任委員会での閉会中審査（賛成多数で可決）を経て、本会議で可決されました。採決は特別多数議決*により、議長を含め出席議員15名全員の記名投票で行われ、12名の賛成、3名の反対でした。

*特別多数議決とは特別の案件にあっては特別多数（3分の2以上等それぞれ定められた数以上）の賛成で可決されるものです。

賛 成

説明をかさね、賛成へ

創 新

大橋芳久議員



3月定例会では統合に至るまでの過程を問題視して反対しました。その後、住民説明会などが行われました。全員が賛成できないことは承知していますが、このように住民や議会へ説明をしていくことが重要だと思えますし、今後の確認もできました。

丁寧に説明を続け、子どもたちのためによりよい学校ができることを祈念し、賛成します。

反 対

両校の存続を求め、反対します。

日本共産党

北出恵造議員



町は校舎の修繕も先送りし、子どもたちを大切にしていない。西小、高小の児童数は統合するほど減っていない。統廃合すれば教員数は30人から22人へと減り、ゆとりある教育が後退する。通学時間にして10分以上延びる児童が一定数生じてしまう。地域住民との合意形成が不十分である。西地区の中心に位置し、地域コミュニティの核である西小は残すべきであり、両校の存続を求める。

賛 成

すべては、子どもたちの未来のために

政（まつり）

富澤義之議員



通学路の安全確保、地域の見守り体制の強化、子どもたちが安心して通える環境整備。私たち大人に求められているのは、過去に戻る議論ではなく、未来をどう創るかの議論。

令和10年4月、新しい学校に通う子どもたちが、「この学校でよかった」と胸を張って言えるように。

その環境づくりに全力で取り組む決意を申し上げ、本議案に賛成します。

賛 成

子どもの未来と教育環境の充実を最優先

公明党

伊藤美佐子議員



議案第16号に賛成します。説明会や運動会を通じ、1クラスの人数が少なくリレーもできない切実な現状や、統合を心待ちにする子どもの姿を実感しました。校名決定のプロセスに疑問の声はありますが、住民の間では何より子どもの未来と教育環境の充実を最優先すべきとの思いが共有されています。令和10年4月開校へ向け前進すべきです。

賛 成

子どもたちがとって何が大切かを主軸に

無会派

久松祐樹議員



令和8年3月定例会において、学校統合はやむを得ないとしても、最大限の合意形成を図るべきと指摘しました。議会閉会中の継続審査となり、真摯にご尽力して下さったことを評価いたします。事業説明会の内容は、町ホームページ等で周知し、通学路等のご意見には「子どもたちにとって何が大切か」を主軸に議論を重ねていただきたいことを要望して、賛成討論とします。



約70名が参加した事業説明会

補正予算とは？

町の予算の「年度途中の見直し」です。国や県の補助制度を活用して新たな事業を行う場合や、急に必要となった対応、事業費の増減などに合わせて、予算を変更することです。

一般会計 補正予算



～主な内容～

3208万円

防 災

国からのお金1604万円
町のお金1604万円

避難所開設・運営訓練等業務委託

274万2千円

防災倉庫（杉中・南中）

531万7千円

ポータブル電源・発電機、自動ラップ式トイレ

1494万6千円



避難所の生活環境の改善と、避難所開設・運営体制の強化を目指します。

892万6千円

農 業

県からのお金
892万6千円

新規就農総合支援事業費補助金

262万5千円

地域農業構造転換支援事業補助金

630万1千円



県補助金を活用し、新規就農者の経営安定を支援するとともに、規模拡大に取り組む農家・農業法人の機械導入を後押しします。

1812万9千円

6月30日臨時会

子育て

地方債 1340万円
町のお金472万9千円



用地測量・分筆業務委託料

309万8千円

建設工事設計業務委託料

1490万3千円

地質調査業務委託料

12万8千円

小学校の統合に伴う放課後児童クラブ統合整備事業に係る内容です。
(西・西第2・高野台)



のぐちとしひこ
野口俊彦議員 P 8

1. 西幼稚園の今後は
2. 窪田町長 2 期目のビジョンとは何か



ひらかわただよし
平川忠良議員 P 8

1. 防災対策の進捗は
2. ペットボトルキャップ回収事業提案の推進を



いとう み さ こ
伊藤美佐子議員 P 9

1. 「高次脳機能障害者支援法」施行後の町の対応は
2. 障がい者のテレワーク雇用の推進は



ひさまつゆう き
久松祐樹議員 P 9

1. 管理不全の空き家への対応は
2. よりよい教育環境の整備を
3. 人と人の絆の再生を



みや た ゆういち
宮田雄一議員 P10

1. 町長公約の進捗と 4 年間の町政運営の総括は



えぐちえい こ
江口栄子議員 P10

1. 当町の平和事業の推進は
2. 待機児・保留児の解消を
3. 一刻も早く、交通弱者の救済を

杉戸町議会 6 月定例会

一般質問 町政を問う

ここが聞きたい

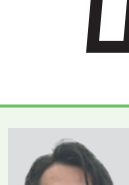


映像
配信中



とみざわよしゆき
富澤義之議員 P11

1. 学校統合後の跡地利用は
2. こどもたちの居場所づくりは



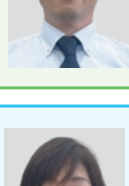
おお た やすゆき
太田康之議員 P11

1. 杉戸町役場内におけるハラスメント防止条例の制定が必要では



おおはしよしひさ
大橋芳久議員 P12

1. 窪田町長の 4 年間とは



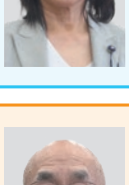
はらだ すずこ
原田壽々子議員 P12

1. 公教育が担う役割とは
2. シルバー人材センターに対する町の考え方は



いち げ だいすけ
市毛大助議員 P13

1. ふるさと納税の更なる増収策は
2. 旧商工会館敷地の土地処分方法は適正だったのか



きた で けいぞう
北出恵造議員 P13

1. 西小学校・高野台小学校の統廃合反対～発想転換、両校存続を
2. 住宅リフォーム助成制度の拡充を



くりはらたけのり
栗原偉憲議員 P14

1. 町長 1 期目のまちづくりについての成果を問う

※太字の項目に関わる記事を掲載しています。

問 西幼稚園の再編の取り組みを急げ

答 段階的に検討します



のぐちとしこ
野口俊彦議員

問 ここ10年間で急激に園児数が減少しているが、令和8年度に入園した園児数及びクラス別の園児数と今後の見込みは。

答 子育て支援課長 入園は、4名です。また、6月1日現在で3歳児クラスが4名、4歳児クラスが4名、5歳児クラスが8名の合計16名となり、今後の将来推計においても大幅な増加は見込めない状況です。

問 町立幼稚園再編計画や各種計画に基づく検討をどのように行ってきたのか。また、計画を見直す考えは。

答 同課長 平成24年度に幼稚園運営審議会において西幼稚園は「移転改築」との答申をいただき

ました。その後、移転候補先であった西仮グラウンドの利活用についての検討結果の影響を受け、移転を見合わせており、加えて、近年の園児数の急激な減少を踏まえると、改めて計画見直しの必要性が生じていると認識しています。

問 今後における各種計画の検討スケジュールは。

答 同課長 まずは、現状分析と課題整理を行い、再編に向けた具体的な方策を社会情勢や地域ニーズの変化にも十分配慮しながら検討を進め、関係機関等との協議や意見聴取を経て、今後の方向性を定めながら段階的に検討していきます。



▲ 再編を待つ西幼稚園

問 ペットボトルキャップの回収を再提案

答 公民館等に回収箱を設置します



ひらかわただよし
平川忠良議員

問 令和7年9月議会の一般質問において、ペットボトルキャップのリサイクル率10%や1個当たり5.7gのCO₂削減及び800個（約20円）で1人分のポリオワクチン代の寄附となるペットボトルキャップ回収事業の提案を行ったが、その後の見解は。

答 環境課長 回収ボックスの設置や回収等費用対効果の面から、難しいと考えます。

問 回収事業を実施している杉戸小学校では、職員室前に回収ボックスを設置、事業者が回収袋を支給・回収し、後日回収結果が送られてきます。回収ボックス代はかかるものの、杉戸小学校以外の小中7校における回収

事業実施を提案するが、教育委員会の見解は。

答 学校教育課長 CO₂削減やリサイクル推進といった環境問題は、重要な課題であり、教育的意義のあるものと認識しています。校長会で丁寧な情報提供していきます。

問 公民館では回収ボックスは設置していないが、窓口で回収後、職員が定期的回送業務と併せて回収し、社会福祉協議会に届けている。社会教育課としての見解は。

答 社会教育課長 回収ボックスの設置ですが、公民館、エコ・スポいずみ等、今後簡易的な箱などを施設内に設置します。



▲ 早速、各公民館、エコ・スぽいずみに回収ボックスを設置

問 高次脳機能障害者支援法での対応は

答 課題解決のための検討を進めます



伊藤美佐子議員

問 全国的な推計値を用いれば、100名から200名程度町内に存在すると想定されるが町の実態は。

答 福祉課長 交付者は17人となっているが、交付を受けていない方も多くいると考えています。

問 医療機関でのリハビリを終えた人への支援体制は。

答 同課長 「埼玉県北地区障害者相談支援機関マップ」を作成し、研修を行い対応しています。

問 当事者参画型「地域生活の攻略本」としてマップ作成を提案するが。

答 同課長 当事者参画型のマップへの変換を提案し、「障がい者の福祉ガイド」に支援内容の表記を考えています。

医療と福祉が一体となり社会復帰までの連続した支援をおこないます



▲ 県内の支援体制

問 空き家問題への対応は

答 極めて重要な課題と認識し臨みます



ひらまつ ゆうき 久松祐樹議員

問 当町の空き家は419件となり、屋根の剥落等、樹木や雑草の繁茂による近隣住民への悪影響が問題となっている。所有者だけの問題にとどまらない中、当町の対応は。

答 危機管理課長 空き家問題を極めて重要な課題と認識し、法改正を踏まえ3方針で臨みます。1点目は相続財産清算人制度の積極活用、2点目は所有者への粘り強い自主管理の促し、3点目は悪質事案への「管理不全空家等」の厳格な認定です。

問 法改正により、樹木の隣地との越境部分については切除できるのか。

答 同課長 基本は所有者が切除することが原則

ですが、催告から相当な時間が経過しても切除されない場合、越境された側の住民が切除することが可能になりました。何でも切つていいということではありませんので、対応の仕方を周知します。

問 空き家防止策は。

答 同課長 住まいのエンジニアリングノートの公共取り組み強化も要望します。

まとめ 既存の空き家に対応しつつ、今後新たな空き家をつくらない取り組み強化も要望します。



▲ 空き家がご近所の不安になっているかもしれません

問 町長は4年間で、何を残したのか

答 種をまき、土台を整えた



みやた ゆういち 宮田雄一議員

問 公約30事業の進捗は。
答 町長 達成は2事業、一部実施または継続中の事業は28事業です。

問 人口の奪い合いではなく、人口減少を前提とした町政運営をどう考えるのか。

答 町長 自治体間の政策差が消耗戦につながる面もあると思いますが、人口減少を少しでも緩やかにすることが私の使命です。

問 町長自身の判断で町政の方向性を変えたものを一つだけ伺う。

答 町長 毎日1回は判断しており、町民の安心安全や暮らしを守っていくことを最優先に取り組みました。

まとめ 町長は公約30事



▲ 立ち止まる時間はもう残されていない

業のうち2事業を達成したと答弁したが、いずれも前町政からの継続事業であった。また、人口獲得競争が消耗戦につながる面を認めながらも、人口減少を前提とした町政への転換は示されなかった。さらに、町長自身の判断で、町政の方向性を変えた具体例を一つ求め

ても、具体的な事業名や政策判断は示されなかった。人口減少時代において、決断の先送りは町の選択肢を狭めていく。町長の4年間は、町民から町政を負託された、「杉戸町の未来のための4年間」である。

一般質問
二次元コード



問 当町の平和事業の推進は

答 8月にジョー・オダネル原爆写真展



えぐち えいこ 江口栄子議員

問 今年度の平和事業は。
答 住民協働課長 8月にジョー・オダネル原爆写真展を企画しています。

問 来年度は日本被団協などの被爆者講演や、杉戸町の戦争の記憶を未来に伝えるため、戦争体験を持つ本人や遺族の方の体験談を聞いてみては。

答 同課長 令和9年度以降は、現時点でお答えをすることは難しいです。

待機児・保留児の解消を

問 杉戸第三小学校には待機児童が10人いるので、もう一つ放課後児童クラブを造れないか。

答 教育総務課長 令和8年6月1日時点で、既に10名の待機児童がいる現状を考慮し、子どもたちが安心・安全に過ごせ

る居場所の確保は、急務であると認識しています。既存の建物を活用し、なるべく早い時期に建物の整備や修繕を行い、適正な支援員数を確保、配置し受け入れていきます。

一刻も早く

交通弱者の救済を

問 せめて、高齢者に対するタクシー補助券を導

入しては。
答 高齢介護課長 高齢者向けのタクシー助成制度は、外出支援や社会参加の促進に有効な手段であると認識しています。一方で多額の財政負担や巡回バス等、既存の公共交通との関係もあるので慎重に検討を進めます。



▲ 戦没者慰霊塔（町役場敷地内）

一般質問
二次元コード



問 学校統合後の跡地利用は

答 活性化につながる取り組みが必要



とみざわ ゆき
富澤 義之議員

問 提案という形で町営の体育館は。
答 社会教育課長 スポーツ施設の充実、世代を超えた親しみや交流が生まれ、地域コミュニティの形成につながると考えています。

問 複数の重要課題が同時に生じるのに、解決策を検討しないのか。西地区全体を、大きなビジョンとして計画を立てても
答 複数の重要課題が同時に生じるのに、解決策を検討しないのか。西地区全体を、大きなビジョンとして計画を立てても

を一つの部署に集約して取り組めるなどのメリットが考えられます。参考にさせていただきます。
まとめ 施設や施策、歴史、イベントなど、住民一人一人が、自分たちの町を自慢したくなるようなまちづくりを私自身も考え進めていきます。

一般質問
二次元コード



杉戸高野台街区案内図



▲ 未来を見据えた地域計画を

問 ハラスメントのない組織への取り組みは

答 重要課題と認識し検討を進めます



おおた やすゆき
太田 康之議員

問 埼玉県カスタマーハラスメント条例が制定された。杉戸町役場の件数と具体例は。
答 総務課長 正確な件数は把握しておりませんが、執拗な要求、居座り、電話による長時間の拘束、大声による暴言、罵声などがあります。

問 今後の取り組みは。
答 同課長 ハラスメント抑止、職員の安全確保、職場環境の改善に効果があると考えます。

問 同課長 重要な課題のため、方針の明確化や周知啓発についての検討を進めます。
まとめ 町民にハラスメント禁止を求める以上、町役場内部や議会もハラスメントのない組織でなければ説得力を欠く。職員保護、行政サービス維持・向上のためにも「杉戸町ハラスメント防止条例」、並びに「議会ハラスメント防止条例」の制定を提案します。

一般質問
二次元コード



問 悪質な行為が刑法に抵触する可能性は。
答 同課長 謝罪や土下座の要求は強要罪・恐喝罪、物を投げたり机を叩く蹴る（体にあたらなくとも）は暴行罪・威力業務妨害罪、SNSへの職員名や写真の無断掲載は名誉棄損罪・侮辱罪に該当する可能性があります。
問 窓口に防犯カメラの設置を提案するが効果は。



▲ ハラスメントの例

問 公約が達成されなかった責任は

答 早く達成させることが責任です



おおはしよしひろ
大橋芳久議員

問 町長選で掲げた4つの公約と、9つの課題は達成されたのか。

答 町長 方向性としては、事業ごとにその方向性に向かって進めてきたと思っています。

問 4年経って、まだ先が見えないのはおかしいのでは。

答 町長 長期的な時間がかかるとは思いますが、なるべく早くやりとげるように努力します。

問 今度の町長選挙で同じ公約を掲げるとされているが、仮に当選するとしたら次の4年で達成されるのか。

答 町長 何年とは答えかねますが、努力してまいります。

問 ほぼ達成できなかった



杉戸町の新しい未来に向けて
4つの優先政策を強力に推進

▲ 窪田町長4つの公約

一般質問
二次元コード



たのだから責任を取るべきではないか。

答 町長 なるべく早く事業を実現していくことが、責任の取り方だと思っています。

問 事業を達成するのに莫大な予算がかかるわけだが、どのように工面するのか。

答 町長 補助金の獲得、

ふるさと納税、歳出の見直しを行っていきます。

まとめ 4年経っても公約の達成はおろか、道筋さえも見えていない。しかも、そのための予算のあてさえもない。この状態、いかなるものだろうか。

問 公教育は何を目指すのか

答 豊かな学びと成長機会を等しく保障



はらだしずこ
原田寿々子議員

問 県が示したいじめの定義による認知件数は増加、一方で重大事態はゼロ件である。我慢して学校に来ている場合はカウ

ントされず、限定的な評価で調査対象としないことは体制として十分か。

答 学校教育課長 結果のゼロ件に安心せず、すべての事案に初期段階から伴走し、早期解決を図る体制を徹底しています。

問 卒業式に在校生がない、運動会の簡素化等

は、地域、学校共同体の一員である実感を減らす行為では。

答 同課長 単なる省略ではなく、持続可能な教育活動への転換を進めています。

問 地域参加減少の中、

部活動では地域移行を図るといふ。計画の詳細は。

答 同課長 休日は原則全て地域展開に向け、スケジュールを年度内に策定します。

問 あまり現実的ではないのでは。

答 同課長 既存の部活動を維持するのではなく、地域クラブ活動へと姿を変え、教育の負担軽減と子どもたちの受け皿を確保します。

問 公教育が最終的に育てるものとは。

答 教育長 豊かな学びと成長機会を保障しながら、前例のない課題に自ら考え主体的に判断し最

一般質問
二次元コード



▲ すべての判断は一体誰のもの？

問旧商工会館跡地の処分は適正か

答町の対応は適切と判断しています



いちげ だいすけ
市毛大助議員

問 同室長 令和7年3月の同委員会において、東口通り線事業の代替地としての活用を提案し、方針が決定されました。

答 同室長 1件5千㎡

問 入札等により売却額を高くできなかったのか。

答 同室長 入札による売却は活用目的がない場合に限られ、本件は代替地として東口通り線事業

問 以上の財産が議会の議決対象で、本件は約43㎡のため、議決は必要なく、町の対応は適切と判断しています。

問 土地価格の算定方法や売却価格は。

答 市街地整備推進室長 不動産鑑定士による価格算定を行い、2千737万6千893円で売却しました。

問 複数の不動産鑑定士によらなかった理由は。

答 同室長 法定基準に基づき評価を実施し、高い信頼性が確保されるため、規模や性質に鑑み、1者で対応しています。

問 1者では偏って公平な評価ができないのでは。

答 同室長 複数でも似たような価格になることから、1者であっても法定基準に基づき評価し、信頼性が高いと考えます。

問 土地の処分は、町有財産活用検討委員会で活用方法を検討したのか。



▲ 処分方法の検証を望む（写真は旧商工会館）

問西小・高小の統廃合反対、存続を

答統合は現時点での最適解です



きた で けいぞう
北出恵造議員

問 西地区の児童数は統合せざるを得ないほどの減少とはなっていない。この統廃合により、1学級の児童数は増え、教員数は減ってしまう。通学距離についても500m（通学時間にして10分）も延びてしまう児童が多数出る。西地区の地理的な中心は西小の位置である。地域住民の合意に向けた議論が尽くされていないのではないか。

答 学校教育課長 統合した場合、単純に学校全体の児童数を教員数で除した数値は上昇しますが、学年を複数担任で担うことによる教員の組織力の向上と負担軽減により、逆行しないと考えます。

問 制度拡充の検討は。

答 建築課長 本制度は住環境の改善、定住促進、空き家発生抑制の効果も期待されます。制度拡充を検討していきます。

問 学校教育課長 統合した場合、単純に学校全体の児童数を教員数で除した数値は上昇しますが、学年を複数担任で担うことによる教員の組織力の向上と負担軽減により、逆行しないと考えます。



▲ 雨の通学、気をつけてね

一般質問
二次元コード



一般質問
二次元コード



問 下野久喜線の久喜市との協議は

答 久喜市は、買収後、橋工事を検討

くりはら たけのり
栗原 偉憲 議員

問 下野久喜線について、筆界未定地が判明し、完成時期や必要な予算、今後の工程が示されていない。久喜市長との協議を進めるとのことだが、具体的に何を協議していくのか。

また、筆界未定地の解決時期や今後の見通しは、

答 町長 久喜市側では、事業用地の取得が済み次第、橋梁整備の協議を進めたいとの意向が示されました。また、杉戸町側では筆界未定地の課題が判明しているものの、既存道路を活用した整備の可能性も含め、久喜市の動向を見ながら検討を進めていく予定です。筆界未定地の調査や測量については、必要な予算措置

を検討し、適切な時期に議会へ提案したいと考えています。

問 下野久喜線そのものに反対しているわけではない。重要なのは、公約の進捗や課題を町民に分かりやすく説明することである。筆界未定地の問題が判明した後も、タウンミーティングなどで十

分な説明がなかった。

また、課題や工程を早い段階で共有すべきではないのか。

答 町長 下野久喜線は杉戸町にとって重要な道路であり、課題解決に向けて引き続き取り組んでいく考えです。



▲ 今のままでは永遠に何も変わらない景色です

一般質問
二次元コード公開
します

令和7年度 政務活動費収支報告

議会活動の向上に役立てるため、1人月額1万円の政務活動費を交付しており、交付を受けた会派または議員は、収支報告書を作成することが定められています。また、調査・研修を行った場合は、政務活動結果報告書を作成し、議長に提出しています。

詳細については、収支報告書、領収書および政務活動結果報告書を町議会ホームページに掲載していますので、ご覧下さい。

政務活動費
収支報告
二次元コード

収支一覧 (単位：円)

	政 5人→4人	創新 3人→2人	日本共産党 3人→2人	公明党 1人→2人	無会派 久松祐樹	無会派 栗原偉憲	無会派 上田 聡 10～3月	無会派 宮田雄一 1～3月	無会派 太田康之 1～3月
交付決定額	560,000	320,000	290,000	180,000	120,000	120,000	60,000	30,000	30,000
支出額	9,528	4,148	190,570	105,680	60,248	115,500	0	0	0
残高	550,472	315,852	99,430	74,320	59,752	4,500	60,000	30,000	30,000

支出内訳一覧 (単位：円)

会派または個人	支出科目						支出内容
	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	
政	—	—	—	—	9,528	—	書籍代
創新	—	4,148	—	—	—	—	【研修】 4/23
日本共産党	—	71,284	—	6,140	7,832	105,314	【研修】 5/7～8 書籍代・会派紙印刷代等
公明党	105,680	—	—	—	—	—	【研修】 1/29～30 愛知県豊田市・岡崎市
久松祐樹	40,948	—	—	—	19,300	—	【視察】 10/30～31 大阪府大阪市・ 和歌山県有田市・兵庫県神戸市 書籍代
栗原偉憲	—	—	—	—	—	115,500	議会活動紙印刷代

6月定例会 傍聴者数

(本会議)

6月	2日	0人
	5日	19人
	8日	4人
	9日	25人
	12日	2人

(臨時会)

6月	30日	1人
----	-----	----

**9月定例会は、
8月27日(木)
開会予定です。**

6月定例会 審議議案と各議員の賛否

[illegible]

○…賛成 ×…反対

※議長は表決に参加しないため、「-」となっておりますが、第16号においては特別多数議決のため議長も採決に加わりました。

特別職報酬等審議会の開催を要請しました

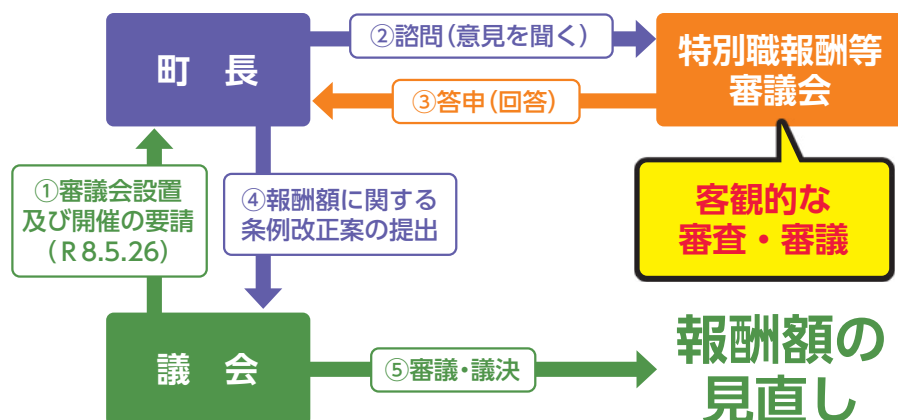
当町議会では、①議員のなり手不足問題、②平成10年以降続いている報酬据置、③議員活動の質の変化と負担増、という3つの視点から議員報酬の見直しを決定し、慎重に検討を重ねてまいりました。

検討にあたっては、近隣自治体との単純な比較にとどまらず、全議員を対象とした「活動量調査」を実施いたしました。その結果得られた平均的な活動時間（本会議・委員会への出席、調査研究、住民相談など）をベースに、「原価方式（※）」を用いて検討を行いました。

今後は、第三者の視点から客観的な審査を行っていただくため、住民代表や有識者等で構成される「特別職報酬等審議会」の設置および開催を町長へ要請いたしました。

※「原価方式」＝議員の活動量を首長の活動量と比較して算出する方式。

＜報酬額が決まるまでの流れ＞



杉戸町議会議員の 現在の報酬月額

議員	235,000円
委員長	242,000円
副議長	255,000円
議長	320,000円
町長（参考）	783,000円

町の歴史の証人 92才 うちやまのぶよ 内山宣世さん



杉戸2丁目(本陣跡地前交差点)にある「とらや薬局」は、江戸時代から続く歴史ある屋号「虎屋」を受け継ぐ薬店です。杉戸を古くから見てきた内山さんに話を聞いてみました。

今と昔の杉戸町の違いは？

「一番変わったのは人だと思っています。杉戸町はもともと宿場町として栄えた歴史があり、昔は町民の意識にもそつした誇りが感じられました。一方で、周囲から『田舎』と言われることは、昔も今も変わりませんね。」

杉戸町はどんな存在ですか？

「杉戸町は非常に歴史のある町です。私は誰にも負けないくらい愛町精神を持っています。杉戸町に誇りを持っています。」



▲旭日双光章の勲章と勲記

今後の杉戸町に必要なものは何だと考えますか？

「気軽に会話や交流ができる場所が必要だと思います。何気ない話ができるサークルのような場もいいですね。ひとりぼっちや寂寥感を打ち消すような、そんな居場所づくりが大切だと思います。」

若い世代に伝えたいことは？

「目標を持って勉強をすることです。私が一番勉強した時期は、学校から帰宅した午後3時から夜11時まで、おやつと夕食の時間以外は勉強に励んでいました。目標があるからこそ努力を続けられるのだと思います。」

今の議会について感じることは？

「今の議員さんたちは、昔に比べて質が高くなっていると感じます。これからは若い世代が中心となつて、杉戸町をさらに良い方向へ引っ張ってほしいですね。」



▲当時のイメージをカラーに!!

**見えない課題に
向き合う町政**
福祉課題に付き合い、見えにくい障がいへの理解と支援の必要性を感じた。

**議会は相互理解を
深める場**
町の課題や意思決定の過程を知り、一般質問の重要性を学んだ。

**根拠ある説明を
業務に活かす**
行政運営の仕組みを理解し、根拠ある分かりやすい説明の必要性を感じた。

**再質問が生む
新たな提案**
活発な再質問から、町への新たな提案につながる場だと感じた。

**再質問で深まる
町政理解**
質問と答弁、再質問を通じて、町の考えや政策への理解を深めた。

新人職員が見た議会



**町をつくる一員
としての自覚**
町民生活に関わる仕事として、町をつくる一員の自覚を新たにした。

**町民の意思を
背負う仕事**
独特の緊張感の中で、町民の意思を受けた職員の責任を認識した。

**町民の声を
行政へつなぐ議会**
町民の声を行政へ届け、よりよいまちづくりへつなげる重要性を学んだ。

**答弁準備に見る
町政運営**
質問への詳細な答弁から、町政運営と事前準備の大切さを学んだ。

**地域発展を支える
議会の役割**
地域課題の解決や住民サービス向上に果たす役割を再認識した。

**未来の杉戸を
考える真剣な議論**
町の将来に向けた真剣な議論に触れ、杉戸への誇りを感じた。

**結論までの過程を
知る傍聴**
結論に至るまでの意見交換を知り、行政の透明性の大切さを感じた。

議会だより編集委員会
委員長 平川 忠良
副委員長 久松 祐樹
委員 宮田 雄一
栗原 憲造
北出 恵造
富澤 義之
太田 康之
上田 聡
発行責任者(議長)

編集後記
今回の議会だよりは「オールカラー」。多くの町民の皆さまに手に取っていただき、町政をより身近に感じていただけるよう、内容や構成を工夫しながら編集しました。読みやすく、分かりやすく、興味を持っていただける議会だよりを目指し、これまでの形にとらわれず、少しずつ変化を重ねています。議会が何かが話し合われ、どのような取り組みが進められているのかを知るきっかけとなれば幸いです。今後も皆さまのご意見を参考に、より親しまれる議会だよりづくりに努めてまいります。
(富澤義之)

町民登場カウンター

今号は **11人** 登場
(2024年～)

00154

杉戸町議会
ホームページ

